

令和元年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 国民一般向け業務

令和 元 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

5011 国民一般向け業務

令和 元 年度における

収入済額は 138,479,653,294 円

であって

支出済額は 73,152,319,182 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 65,327,334,112 円

である。

また、国民一般向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法（平成19年法律第57号）第42条第1項において読み替えて準用する会社法（平成17年法律第86号）第446条の剰余金の額は △ 507,369,089,932 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
164,195,213,000	0	164,195,213,000	138,479,653,294	△ 25,715,559,706

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
88,610,402,000	0	88,610,402,000	0	0	0	88,610,402,000	73,152,319,182	0	15,458,082,818

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	72,709,191,000	0	0	0	0	72,709,191,000	66,294,566,333	0	6,414,624,667
	税 金	851,384,000	0	0	0	0	851,384,000	731,022,991	0	120,361,009
	業 務 委 託 費	2,227,753,000	0	0	0	0	2,227,753,000	1,125,230,728	0	1,102,522,272
	支払利息及び社債発行諸費	11,375,074,000	0	0	0	0	11,375,074,000	5,001,499,130	0	6,373,574,870
09 予 備 費	予 備 費	1,447,000,000	0	0	0	0	1,447,000,000	0	0	1,447,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	137,212,447,000	112,607,139,096	△ 24,605,307,904	貸付金の貸付利回りが予定を下回ったこと等のため
0200-00 雑収入	26,982,766,000	25,872,514,198	△ 1,110,251,802	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	24,997,941,000	24,116,600,434	△ 881,340,566	株式会社日本政策金融公庫補給金の対象となる貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0204-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0204-01 エネルギー対策特別会計より受入	4,000	3,706	△ 294	
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	169,000	169,743	743	
0203-00 雑収入	1,984,652,000	1,755,740,315	△ 228,911,685	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	116,437,000	114,350,391	△ 2,086,609	
0203-01 雑収入	1,868,215,000	1,641,389,924	△ 226,825,076	償却債権取立益の収入が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	164,195,213,000	138,479,653,294	△ 25,715,559,706	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	87,163,402,000	0	0	0	0	87,163,402,000	73,152,319,182	0	14,011,082,818	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利息及び社債利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	127,524,000	0	0	0	72,000	127,596,000	127,595,589	0	411	役員給に不足を生じたため (目) 職員基本給から 72,000円流用
1-02 職員基本給	23,974,106,000	0	0	0	△ 72,000	23,974,034,000	23,093,895,281	0	880,138,719	
1-03 職員諸手当	12,296,064,000	0	0	0	0	12,296,064,000	11,975,515,312	0	320,548,688	
1-04 超過勤務手当	2,542,077,000	0	0	0	0	2,542,077,000	2,083,113,851	0	458,963,149	
1-05 退職手当	4,709,040,000	0	0	0	0	4,709,040,000	3,916,583,957	0	792,456,043	
5-06 諸支出金	7,631,447,000	0	0	0	0	7,631,447,000	7,287,074,029	0	344,372,971	
2-07 旅 費	987,253,000	0	0	0	0	987,253,000	737,792,846	0	249,460,154	
3-08 業務諸費	19,837,916,000	0	0	0	0	19,837,916,000	16,651,312,726	0	3,186,603,274	
9-09 交 際 費	337,000	0	0	0	0	337,000	0	0	337,000	
9-10 債 権 保 全 費	603,327,000	0	0	0	0	603,327,000	421,682,742	0	181,644,258	
3-11 税 金	851,384,000	0	0	0	0	851,384,000	731,022,991	0	120,361,009	
5-12 業務委託費	2,227,753,000	0	0	0	0	2,227,753,000	1,125,230,728	0	1,102,522,272	
9-13 支 払 利 息	10,692,728,000	0	0	0	0	10,692,728,000	4,696,949,353	0	5,995,778,647	
3-14 社債発行諸費	682,346,000	0	0	0	0	682,346,000	304,549,777	0	377,796,223	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
09 予 備 費 (9-...)	1,447,000,000	0	0	0	0	1,447,000,000	0	0	1,447,000,000	
支 出 合 計	88,610,402,000	0	0	0	0	88,610,402,000	73,152,319,182	0	15,458,082,818	

令和元年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 農林水産業者向け業務

令和元年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収入支出決算

5012 農林水産業者向け業務

令和元年度における

収入済額は 44,603,748,837 円

であって

支出済額は 37,246,554,976 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 7,357,193,861 円

である。

また、農林水産業者向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫
法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 501,506 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により同勘定の準備金

501,506 円

を取り崩して整理することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
49,301,622,000	0	49,301,622,000	44,603,748,837	△ 4,697,873,163

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当初予算額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
44,682,130,000	0	44,682,130,000	0	0	0	44,682,130,000	37,246,554,976	0	7,435,575,024

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	14,594,874,000	0	0	0	0	14,594,874,000	13,256,507,599	0	1,338,366,401
	税 金	260,478,000	0	0	0	0	260,478,000	227,429,868	0	33,048,132
	業 務 委 託 費	3,693,219,000	0	0	0	0	3,693,219,000	3,092,984,456	0	600,234,544
	支払利息及び社債発行諸費	25,583,559,000	0	0	0	0	25,583,559,000	20,669,633,053	0	4,913,925,947
09 予 備 費	予 備 費	550,000,000	0	0	0	0	550,000,000	0	0	550,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	30,669,062,000	26,572,700,324	△ 4,096,361,676	
0101-01 貸付金利息	30,605,726,000	26,532,518,025	△ 4,073,207,975	貸付金の貸付利回りが予定を下回ったこと等のため
0101-02 信用リスク引受手数料	63,336,000	40,182,299	△ 23,153,701	信用リスクの引受残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	18,632,560,000	18,031,048,513	△ 601,511,487	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	16,892,742,000	16,636,570,602	△ 256,171,398	借入金利息が予定より少なかったこと等のため
0204-00 東日本大震災復興特別会計より受入				
0204-01 東日本大震災復興特別会計より受入	18,949,000	16,404,177	△ 2,544,823	
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	97,000	509,850	412,850	
0203-00 雑収入	1,720,772,000	1,377,563,884	△ 343,208,116	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	23,186,000	22,783,107	△ 402,893	
0203-01 雑収入	1,697,586,000	1,354,780,777	△ 342,805,223	償却債権取立益の収入が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	49,301,622,000	44,603,748,837	△ 4,697,873,163	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	44,132,130,000	0	0	0	0	44,132,130,000	37,246,554,976	0	6,885,575,024	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと、借入金の残高が予定より少なかったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	126,535,000	0	0	0	127,000	126,662,000	126,661,560	0	440	役員給に不足を生じたため (目) 職員基本給から 127,000円流用
1-02 職員基本給	4,736,361,000	0	0	0	△ 127,000	4,736,234,000	4,558,098,969	0	178,135,031	
1-03 職員諸手当	2,510,934,000	0	0	0	0	2,510,934,000	2,451,405,364	0	59,528,636	
1-04 超過勤務手当	481,479,000	0	0	0	0	481,479,000	357,008,198	0	124,470,802	
1-05 退職手当	760,344,000	0	0	0	0	760,344,000	493,601,795	0	266,742,205	
5-06 諸支出金	1,528,290,000	0	0	0	0	1,528,290,000	1,436,052,404	0	92,237,596	
2-07 旅 費	387,565,000	0	0	0	0	387,565,000	332,900,961	0	54,664,039	
3-08 業務諸費	3,994,991,000	0	0	0	0	3,994,991,000	3,486,352,549	0	508,638,451	
9-09 交 際 費	338,000	0	0	0	0	338,000	0	0	338,000	
9-10 債 権 保 全 費	67,937,000	0	0	0	0	67,937,000	14,425,799	0	53,511,201	
3-11 税 金	260,478,000	0	0	0	0	260,478,000	227,429,868	0	33,048,132	
5-12 業務委託費	3,693,219,000	0	0	0	0	3,693,219,000	3,092,984,456	0	600,234,544	
9-13 支 払 利 息	25,415,262,000	0	0	0	0	25,415,262,000	20,588,345,677	0	4,826,916,323	
3-14 社債発行諸費	168,297,000	0	0	0	0	168,297,000	81,287,376	0	87,009,624	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
09 予 備 費 (9-...)	550,000,000	0	0	0	0	550,000,000	0	0	550,000,000	
支 出 合 計	44,682,130,000	0	0	0	0	44,682,130,000	37,246,554,976	0	7,435,575,024	

令和元年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 中小企業者向け業務

令和元年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収入支出決算

5013 中小企業者向け業務

令和元年度における
収入済額は 81,694,246,828 円
であって
支出済額は 32,130,375,875 円
である。
したがって、収入が支出を超過すること
49,563,870,953 円
である。

また、中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定の決算において計上した株式会社
日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金
の額は △ 309,618,113,033 円
であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘
定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

中小企業者向け証券化支援買取業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融
公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は
153,000,990 円
であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第1項並びに株式会社日本政策金融
公庫法施行令（平成20年政令第143号）第18条第4号及び第19条第4号の規定により
76,500,495 円
を同勘定の準備金として積み立て、残余の額 76,500,495 円
を国庫に納付することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
95,493,054,000	0	95,493,054,000	81,694,246,828	△ 13,798,807,172

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
44,459,536,000	0	44,459,536,000	0	0	0	44,459,536,000	32,130,375,875	0	12,329,160,125

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	27,736,704,000	0	0	0	0	27,736,704,000	24,499,740,555	0	3,236,963,445
	税 金	460,119,000	0	0	0	0	460,119,000	380,891,731	0	79,227,269
	業 務 委 託 費	878,843,000	0	0	0	0	878,843,000	440,612,656	0	438,230,344
	支払利息及び社債発行諸費	14,743,870,000	0	0	0	0	14,743,870,000	6,809,130,933	0	7,934,739,067
09 予 備 費	予 備 費	640,000,000	0	0	0	0	640,000,000	0	0	640,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	74,696,677,000	65,276,578,618	△ 9,420,098,382	
0101-01 貸付金利息	71,773,152,000	65,052,791,174	△ 6,720,360,826	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-04 有価証券利息	368,138,000	84,069,566	△ 284,068,434	有価証券の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-05 保証料	2,555,387,000	139,717,878	△ 2,415,669,122	保証債務が予定より少なかったこと等のため
0600-00 雑収入	20,796,377,000	16,417,668,210	△ 4,378,708,790	
0601-00 一般会計より受入				
0601-01 一般会計より受入	14,883,493,000	14,390,322,221	△ 493,170,779	一般利差補給金の対象となる利率差額が予定より少なかったこと等のため
0606-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0606-01 エネルギー対策特別会計より受入	1,259,000	947,938	△ 311,062	
0603-00 運用収入				
0603-01 運用収入	147,661,000	230,919,586	83,258,586	新株予約権の売却による株式等売却益の収入があったこと等のため
0604-00 雑収入	5,763,964,000	1,795,478,465	△ 3,968,485,535	
0604-02 労働保険料被保険者負担金	42,384,000	42,491,251	107,251	
0604-01 雑収入	5,721,580,000	1,752,987,214	△ 3,968,592,786	証券化支援雑収入が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	95,493,054,000	81,694,246,828	△ 13,798,807,172	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	43,819,536,000	0	0	0	0	43,819,536,000	32,130,375,875	0	11,689,160,125	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利息及び社債利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	98,553,000	0	0	0	101,000	98,654,000	98,653,126	0	874	役員給に不足を生じたため (目)職員基本給から 101,000円流用
1-02 職員基本給	8,653,136,000	0	0	0	△ 101,000	8,653,035,000	8,315,972,709	0	337,062,291	
1-03 職員諸手当	4,721,602,000	0	0	0	0	4,721,602,000	4,574,567,262	0	147,034,738	
1-04 超過勤務手当	883,704,000	0	0	0	0	883,704,000	800,133,075	0	83,570,925	
1-05 退職手当	1,551,450,000	0	0	0	0	1,551,450,000	1,230,685,161	0	320,764,839	
5-06 諸支出金	2,764,115,000	0	0	0	0	2,764,115,000	2,645,264,671	0	118,850,329	
2-07 旅 費	750,026,000	0	0	0	0	750,026,000	540,166,568	0	209,859,432	
3-08 業務諸費	7,960,464,000	0	0	0	0	7,960,464,000	6,236,936,261	0	1,723,527,739	
9-09 交 際 費	338,000	0	0	0	0	338,000	0	0	338,000	
9-10 債権保全費	353,266,000	0	0	0	0	353,266,000	57,361,722	0	295,904,278	
3-11 税 金	460,119,000	0	0	0	0	460,119,000	380,891,731	0	79,227,269	
5-12 業務委託費	878,843,000	0	0	0	0	878,843,000	440,612,656	0	438,230,344	
9-13 支払利息	13,889,525,000	0	0	0	0	13,889,525,000	6,561,869,437	0	7,327,655,563	
3-14 社債発行諸費	854,345,000	0	0	0	0	854,345,000	247,261,496	0	607,083,504	
9-15 賠償償還及払戻金	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000	
09 予 備 費 (9-...)	640,000,000	0	0	0	0	640,000,000	0	0	640,000,000	
支 出 合 計	44,459,536,000	0	0	0	0	44,459,536,000	32,130,375,875	0	12,329,160,125	

令和元年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 信用保険等業務

令和元年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収入支出決算

5014 信用保険等業務

令和元年度における

収入済額は 197,402,782,264 円

であって

支出済額は 269,001,564,380 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 71,598,782,116 円

である。

また、信用保険等業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 2,389,545,999 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により同勘定の準備金

2,389,545,999 円

を取り崩して整理することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
196,830,827,000	0	196,830,827,000	197,402,782,264	571,955,264

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
405,464,618,000	0	405,464,618,000	0	0	0	405,464,618,000	269,001,564,380	0	136,463,053,620

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増 額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	4,957,001,000	0	0	0	0	4,957,001,000	4,124,203,521	0	832,797,479
	税 金	120,235,000	0	0	0	0	120,235,000	94,531,513	0	25,703,487
	業 務 委 託 費	404,116,000	0	0	0	0	404,116,000	134,597,266	0	269,518,734
02 保 険 費	保険金及び賠償償還及払戻金	399,723,266,000	0	0	0	0	399,723,266,000	264,648,232,080	0	135,075,033,920
09 予 備 費	予 備 費	260,000,000	0	0	0	0	260,000,000	0	0	260,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	440,000	0	△ 440,000	
0200-00 保険料収入				
0201-00 保険料収入				
0201-01 保険料収入	136,740,972,000	124,937,283,353	△ 11,803,688,647	引受保険金額が予定より少なかったこと等のため
0300-00 回収金				
0301-00 回収金				
0301-01 回収金	59,450,218,000	71,944,593,154	12,494,375,154	支払保険金に係る回収金の納付が予定より多かったこと等のため
0500-00 雑収入	639,197,000	520,905,757	△ 118,291,243	
0503-00 運用収入				
0503-01 運用収入	398,616,000	346,690,920	△ 51,925,080	余裕金の運用による預け金利息の収入が予定より少なかったため
0504-00 雑収入	240,581,000	174,214,837	△ 66,366,163	
0504-02 労働保険料被保険者負担金	8,215,000	7,907,997	△ 307,003	
0504-01 雑収入	232,366,000	166,306,840	△ 66,059,160	過年度の支払に係る保険金の返還が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	196,830,827,000	197,402,782,264	571,955,264	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	5,481,352,000	0	0	0	0	5,481,352,000	4,353,332,300	0	1,128,019,700	不用額を生じたのは、契約価格及び保険金支払等の事務の執行に要する費用が予定を下回ったこと等により、業務諸費を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	27,952,000	0	0	0	8,000	27,960,000	27,959,344	0	656	役員給に不足を生じたため (目)職員基本給から 8,000円流用
1-02 職員基本給	1,646,458,000	0	0	0	△ 8,000	1,646,450,000	1,559,342,814	0	87,107,186	
1-03 職員諸手当	919,046,000	0	0	0	0	919,046,000	885,905,185	0	33,140,815	
1-04 超過勤務手当	173,123,000	0	0	0	0	173,123,000	131,062,317	0	42,060,683	
1-05 退職手当	422,000,000	0	0	0	0	422,000,000	237,804,509	0	184,195,491	
5-06 諸支出金	546,037,000	0	0	0	0	546,037,000	509,555,677	0	36,481,323	
2-07 旅 費	75,929,000	0	0	0	0	75,929,000	46,248,238	0	29,680,762	
3-08 業務諸費	1,143,346,000	0	0	0	0	1,143,346,000	726,325,437	0	417,020,563	
9-09 交 際 費	338,000	0	0	0	0	338,000	0	0	338,000	
9-10 債 権 保 全 費	2,672,000	0	0	0	0	2,672,000	0	0	2,672,000	
3-11 税 金	120,235,000	0	0	0	0	120,235,000	94,531,513	0	25,703,487	
5-12 業務委託費	404,116,000	0	0	0	0	404,116,000	134,597,266	0	269,518,734	
9-13 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
02 保 険 費	399,723,266,000	0	0	0	0	399,723,266,000	264,648,232,080	0	135,075,033,920	不用額を生じたのは、保険事故が少なかったこと、中小企業信用保険に付された保証が予定を下回ったこと等により、保険金を要することが少なかったこと等のため
9-01 賠償償還及払戻金	5,963,966,000	0	0	0	0	5,963,966,000	3,362,987,803	0	2,600,978,197	
9-02 保 険 金	393,759,300,000	0	0	0	0	393,759,300,000	261,285,244,277	0	132,474,055,723	
09 予 備 費 (9-..)	260,000,000	0	0	0	0	260,000,000	0	0	260,000,000	
支 出 合 計	405,464,618,000	0	0	0	0	405,464,618,000	269,001,564,380	0	136,463,053,620	

令和元年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 危機対応円滑化業務

令和元年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

5017 危機対応円滑化業務

令和元年度における

収入済額は 10,659,587,405 円

であって

支出済額は 24,299,024,521 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 13,639,437,116 円

である。

また、危機対応円滑化業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 253,562,677,271 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
16,589,794,000	0	16,589,794,000	10,659,587,405	△ 5,930,206,595

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
62,841,659,000	0	62,841,659,000	0	0	0	62,841,659,000	24,299,024,521	0	38,542,634,479

〔 事 項 別 内 訳 〕

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	515,821,000	0	0	0	0	515,821,000	236,504,354	0	279,316,646
	税 金	4,129,000	0	0	0	0	4,129,000	3,604,136	0	524,864
	業 務 委 託 費	1,689,000	0	0	0	0	1,689,000	304,832	0	1,384,168
	支払利息及び社債発行諸費	15,586,950,000	0	0	0	0	15,586,950,000	8,209,171,829	0	7,377,778,171
02 補 償 金	補 償 金	41,368,705,000	0	0	0	0	41,368,705,000	13,098,823,975	0	28,269,881,025
03 利子補給金	利 子 補 給 金	5,355,365,000	0	0	0	0	5,355,365,000	2,750,615,395	0	2,604,749,605
09 予 備 費	予 備 費	9,000,000	0	0	0	0	9,000,000	0	0	9,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	15,540,288,000	8,209,171,829	△ 7,331,116,171	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 補償料収入				
0201-00 補償料収入				
0201-01 補償料収入	792,566,000	136,230,453	△ 656,335,547	指定金融機関の行う特定資金の貸付け等が予定より少なかったこと等のため
0300-00 雑収入	256,940,000	2,314,185,123	2,057,245,123	
0301-00 一般会計より受入				
0301-01 一般会計より受入	213,961,000	146,310,346	△ 67,650,654	株式会社日本政策金融公庫補助金の対象となる危機対応円滑化業務に要する経費が予定より少なかったこと等のため
0302-00 運用収入				
0302-01 運用収入	42,060,000	43,951,378	1,891,378	
0303-00 雑収入	919,000	2,123,923,399	2,123,004,399	
0303-02 労働保険料被保険者負担金	302,000	253,986	△ 48,014	
0303-01 雑収入	617,000	2,123,669,413	2,123,052,413	過年度の支払に係る補償金の返還があったこと等のため
収 入 合 計	16,589,794,000	10,659,587,405	△ 5,930,206,595	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	16,108,589,000	0	0	0	0	16,108,589,000	8,449,585,151	0	7,659,003,849	不用額を生じたのは、社債利息を要しなかったこと、借入金残高が予定を下回ったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	288,000	0	0	0	0	288,000	277,253	0	10,747	
1-02 職員基本給	51,185,000	0	0	0	0	51,185,000	47,429,096	0	3,755,904	
1-03 職員諸手当	29,213,000	0	0	0	0	29,213,000	26,627,921	0	2,585,079	
1-04 超過勤務手当	7,403,000	0	0	0	0	7,403,000	3,402,660	0	4,000,340	
1-05 退職手当	34,000	0	0	0	0	34,000	7,497	0	26,503	
5-06 諸支出金	16,761,000	0	0	0	0	16,761,000	14,946,697	0	1,814,303	
2-07 旅 費	2,270,000	0	0	0	0	2,270,000	151,951	0	2,118,049	
3-08 業務諸費	90,364,000	0	0	0	0	90,364,000	44,711,049	0	45,652,951	
9-09 交 際 費	216,000	0	0	0	0	216,000	0	0	216,000	
9-10 債権保全費	271,000	0	0	0	0	271,000	0	0	271,000	
3-11 税 金	4,129,000	0	0	0	0	4,129,000	3,604,136	0	524,864	
5-12 業務委託費	1,689,000	0	0	0	0	1,689,000	304,832	0	1,384,168	
9-13 支払利息	15,394,886,000	0	0	0	0	15,394,886,000	8,209,171,829	0	7,185,714,171	
3-14 社債発行諸費	192,064,000	0	0	0	0	192,064,000	0	0	192,064,000	
9-15 賠償償還及払戻金	317,816,000	0	0	0	0	317,816,000	98,950,230	0	218,865,770	
02 補 償 金										
9-01 補 償 金	41,368,705,000	0	0	0	0	41,368,705,000	13,098,823,975	0	28,269,881,025	不用額を生じたのは、指定金融機関の行う特定資金の貸付け等の額及び貸付け等に係る債務の弁済がなされないこととなった額が予定を下回ったため
03 利 子 補 給 金										
5-01 利 子 補 給 金	5,355,365,000	0	0	0	0	5,355,365,000	2,750,615,395	0	2,604,749,605	不用額を生じたのは、利子補給金の対象となる指定金融機関の行う特定資金の貸付け等の額及び利子補給金の利子補給率が予定を下回ったこと等のため
09 子 備 費 (9-...)	9,000,000	0	0	0	0	9,000,000	0	0	9,000,000	
支 出 合 計	62,841,659,000	0	0	0	0	62,841,659,000	24,299,024,521	0	38,542,634,479	

令和元年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 特定事業等促進円滑化業務

令和 元 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

5018 特定事業等促進円滑化業務

令和 元 年度における

収入済額は 293,504,169 円

であって

支出済額は 293,528,811 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 24,642 円

である。

また、特定事業等促進円滑化業務勘定の決算において計上したエネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律（平成22年法律第38号）第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 77,955,745 円

であったが、エネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
1,742,619,000	0	1,742,619,000	293,504,169	△ 1,449,114,831

2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
1,742,618,000	0	1,742,618,000	0	0	0	1,742,618,000	293,528,811	0	1,449,089,189

[事 項 別 内 訳]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	92,711,000	0	0	0	0	92,711,000	73,086,952	0	19,624,048
	税 金	2,317,000	0	0	0	0	2,317,000	2,059,508	0	257,492
	業 務 委 託 費	1,079,000	0	0	0	0	1,079,000	174,191	0	904,809
	支 払 利 息	1,641,511,000	0	0	0	0	1,641,511,000	218,208,160	0	1,423,302,840
09 予 備 費	予 備 費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款 ・ 項 ・ 目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	1,641,511,000	218,208,160	△ 1,423,302,840	貸付金の貸付利回りが予定を下回ったこと等のため
0200-00 雑収入	101,108,000	75,296,009	△ 25,811,991	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	100,952,000	75,127,240	△ 25,824,760	株式会社日本政策金融公庫補助金の対象となる特定事業等促進円滑化業務に要する経費が予定より少なかったため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	1,000	1,196	196	
0203-00 雑収入	155,000	167,573	12,573	
0203-01 労働保険料被保険者負担金	155,000	142,015	△ 12,985	
0203-02 雑収入	0	25,558	25,558	返納金があったため
収 入 合 計	1,742,619,000	293,504,169	△ 1,449,114,831	

2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	1,737,618,000	0	0	0	0	1,737,618,000	293,528,811	0	1,444,089,189	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと、借入金の残高が予定を下回ったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	166,000	0	0	0	0	166,000	158,431	0	7,569	
1-02 職員基本給	28,678,000	0	0	0	0	28,678,000	27,190,484	0	1,487,516	
1-03 職員諸手当	16,416,000	0	0	0	0	16,416,000	14,874,618	0	1,541,382	
1-04 超過勤務手当	4,032,000	0	0	0	0	4,032,000	2,876,638	0	1,155,362	
1-05 退職手当	20,000	0	0	0	0	20,000	4,284	0	15,716	
5-06 諸支出金	9,289,000	0	0	0	0	9,289,000	8,685,286	0	603,714	
2-07 旅 費	882,000	0	0	0	0	882,000	146,238	0	735,762	
3-08 業務諸費	32,734,000	0	0	0	0	32,734,000	19,150,973	0	13,583,027	
9-09 交 際 費	123,000	0	0	0	0	123,000	0	0	123,000	
9-10 債 権 保 全 費	271,000	0	0	0	0	271,000	0	0	271,000	
3-11 税 金	2,317,000	0	0	0	0	2,317,000	2,059,508	0	257,492	
5-12 業務委託費	1,079,000	0	0	0	0	1,079,000	174,191	0	904,809	
9-13 支 払 利 息	1,641,511,000	0	0	0	0	1,641,511,000	218,208,160	0	1,423,302,840	
9-14 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
09 予 備 費 (9-…)	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000	
支 出 合 計	1,742,618,000	0	0	0	0	1,742,618,000	293,528,811	0	1,449,089,189	